

令和5年度入学者選抜学力検査問題 前期日程

国語 正解・解答例

一

〔問一〕 (1) 謙遜 (2) 抱擁 (包容) (3) 駆使 (4) 幽玄  
(5) 貪欲 (6) ちょうど (7) 遭遇 (8) ふところ

〔問二〕 ア 連歌 イ 川柳 ウ 夏を旨 (「夏を旨とすべし」も可)  
エ 涼し オ 用無き所 カ 言葉 (「理屈」等も可)

〔問三〕 西行が立ち寄り、しばし立ち止まったあの柳の木の下で、田んぼ一枚の田植えが終わるほど長いことその景色を見続けてから立ち去った。

〔問四〕 俳句が極度に大衆化してしまい、共通の教養の場が失われてしまったため、俳句はただの断片となり、言葉を押し込んで説明せざるをえなくなったから。(69文字)

〔問五〕 a ② (④も可) b ①

〔問六〕 や

〔問七〕 蛙が水に飛び込む音を聞いてぼーっとするうち、芭蕉は静かな宇宙のような古池を心に思い浮かべた (45文字)

二

〔問一〕 a つぼね b しとみ c やりど d くま

〔問二〕 歌の返事をしようにも使者となる人がいないために、返事が無駄になるのもどうかと  
思って、ふだんとは違う文の使者らしい姿になって

〔問三〕 親の親とも言ひぬべき人 (11字)

〔問四〕 ②

三

〔問一〕 a みづから、みずから b すなはち、すなわち

〔問二〕 オ

〔問三〕 楊朴が敢えて側妻の詩によって、酒と詩を愛する自由な生活と夫婦の別れを述べ、仕官を望まないことを示したため。

〔問四〕 楊朴が側妻の贈った詩によって家に帰された故事のように、妻が蘇軾に詩を贈ったら、罪を問われて連行される蘇軾が、無事に家族のもとに帰ってくるかもしれないから。  
(77字)